

岩手県花巻市矢沢地区にて希少種生息地の環境保全活動を実施



弊社は岩手県の天然記念物に指定されている「花巻市矢沢地区」にて絶滅危惧種であるゼニタナゴの生息環境を保全する活動を実施しました。

活動には弊社協力会社と親会社であるアイシングループで活動する「アイシン連絡環境保全研究会」参加会社。

地元環境保護会の講師によるゼニタナゴの生態・生物多様性についての勉強会を実施。参加者全員が生物多様性、環境保全の重要性を改めて認識すると共に、地域とのコミュニケーションを図りました。

当日は弊社の吉田社長、堀野取締役も参加し、水路・溜池への玉石敷設、ゼニタナゴが繁殖する為に必要なカラス貝の移設等を実施し、「矢沢地域の自然保護を考える会」からお礼を頂きました。

【活動の概要】

実施日時:2017年8月3日(木)8:20~11:30

場 所:岩手県花巻市矢沢地区溜池

内 容:生物多様性勉強会(約45分)、カラス貝運搬(705個)、

玉石運搬(約500kg)、草刈機による除草(約60m²)、

罠による外来種(アメカザリガニ約50匹)駆除等。

参加人数:計40名

(アイシン東北㈱協力会社4社 アイシングループ14社、関連会社16社)



ゼニタナゴ（絶滅危惧種 1A）



生物多様性勉強会風景



リレーによる玉石運搬



AI-T 吉田社長(左)が率先して玉石運搬作業



大きなかく貝を 705 個運搬



AI-T 堀野取締役(右)が率先してかく貝移動作業



草刈機により約 60 m²を除草



アメリカザリガニを罠により約 50 匹駆除